



発行所 共同観光開発株式会社 社長 金古政通 平田町7番地 電話2104・2105 警報支社電4049

あなたの夢を仕立てる テラー 高島屋 平市公会堂通り 電話六三七・七〇五九

身障者に職場を

「雇用促進月間」30日まで



経済界の景気低迷を背景に新規中途者など、若年労働力の雇用需要は依然堅調で、米春もひと手あまたな職場に就職できそうに見えるが、このように見えても、身障者や高齢者など、就職が難しい立場にある労働者は、就職がまだ一狭き門のままで、おとなげある労働力意欲、すべからず残存能力をもつていながら、失業者と

「身障者の日」がやって来た。この日、身障者の就職問題が、全国的に注目される。身障者の就職問題が、全国的に注目される。身障者の就職問題が、全国的に注目される。

【写真】身障者による書道月間の公共前の立看板

「長寿の日」一言



「身障者の日」がやって来た。この日、身障者の就職問題が、全国的に注目される。身障者の就職問題が、全国的に注目される。

「長寿の日」と呼ばれる。五十五歳を定年とし、社会へ送り出す。八十八歳になると、僅かに三千円の年金を手にする。このように、高齢者の生活は、非常に厳しい。

【写真】身障者による書道月間の公共前の立看板

ガンと取組んで

平保健所 所長 中山哲夫さん



現在ガンで死亡している人は非常に多い。それ相応に日本の医学会でも日夜研究に励んでいて、その成果は、このガンと闘う病気を治すために、命を失うことなく、健康な生活を送ることができるようになる。幼い子供に発見も遅れ、結局は手遅れになってしまふ有様である。親の心配もまたかなりのものである。

あるか難問となる。この闘いには、市民の協力が必要である。市民の協力が必要である。市民の協力が必要である。

新市名「石城」多し

推進同 志会の アンケートに見る

常磐地区合併(合併)のおおかつたことは、意外とされた。問題の新市名については、いま協議の対象となつてゐる六つの市名をめぐり、アンケートを求めたが、これに「石城」が最も多かった。

アンケートを求めたうち一番多かったのは「石城」で、七十五、警城市の五十七、常磐市の四十七、など新市名の位置は、平市がた然一

【写真】常磐地区合併推進協議会の財政企画委員

内郷の敬老会 最高令

来月下旬から 滑津川の改修

【写真】常磐地区合併推進協議会の財政企画委員

Table with weather forecast and other information. Columns include date, weather, and temperature.

Large advertisement for 'Asahi' (朝日) featuring a large calligraphic title and promotional text for an elderly welfare event.

読者コーナー

平三小前の洪水

平三小前が洪水に悩まされたのは、道路工事による通行困難です。この間、子供たちは学校に行けず、危険な場所を歩かざるを得ない状態に陥りました。水が引いた後も、泥が残り、歩くのが大変です。早く復旧してほしいと願っています。(長橋の老年)

女運転手求む

軽免許所有者で市内在住の方。年令は問いません。平市童子町常磐食品営業所(四〇六四) パートタイム可

男女営業部員

営業部員、男女年令を問わず。平市三丁目家賃センターのチカキ。高松三丁目三丁目。即売セキを要する。

大型・小型運転手

警備業務委託。給料は三万円。平市から五万円支給します。女性三名求む

宅地売ります

平市三丁目三丁目の絶好の場所。更地(二百坪)あります。ご希望の方は、平市から下さい。地主より

民謡の夕べ18日

平民謡愛好会(会長国井時雄さん)は十八日夜六時から白銀町の石島公民館体育館で「民謡の夕べ」を行います。代表種目「六調子」ほか数曲あり。会員が日頃練習したその発表とあわせて、いまから人気を呼んでいる、新たな曲も歓迎します。

ナガキの即売会

平市三丁目家賃センターのチカキ。高松三丁目三丁目。即売セキを要する。

アルバイト女性

ひかり屋通りの水車小屋で。秋の運動会開く

平駅待合室の混雑

平駅待合室の混雑は大変なもの。おはあさんなど、乗客が苦しい。大平市の妻を助けてあげたい。中には長椅子に座り、知らぬ顔のものまで。近頃は、交番もあるのだから、職員は毎日眺めているのだから、整理するか(乃至は)と願う。加するが、欲しいもの。これからは、風邪にかかると、待っているわけにはゆかぬ。なんとかして欲しい(通勤者)

老人らに 理髪の手伝い

警備市小名浜理髪青年学校代表馬目正道さんほか十九人が十三日午前九時から平市大字下荒川字下九〇、平徳風えんを訪れ、十五日の老人の日を前に回えん老人七十五人の理髪を手伝った。

飯野八幡宮 大祭賑う

平市飯野八幡宮恒例の古い伝統をもつ「やぶさめ」が十四日同参道約百五十メートル区間で、行なわれ、参拝者の人気を集めた。七十年前からつたわりの行事は、馬の背しが三つの的を疾走しながら射止める勇ましいもの。ことしも平市下平屋、農林野営(一三九)と遠山清盛(一四〇)が三回ずつ矢を射り、見事な腕前をひろうし、治道をつめた参拝者や通行人から「全くたいしたもの」と拍手を浴びて、またまた、十五日は「あじき」を繰り出し、雨の中を威勢よくかつきまわって参拝者を感嘆させていた。

飯野八幡宮 大祭賑う

平市飯野八幡宮恒例の古い伝統をもつ「やぶさめ」が十四日同参道約百五十メートル区間で、行なわれ、参拝者の人気を集めた。七十年前からつたわりの行事は、馬の背しが三つの的を疾走しながら射止める勇ましいもの。ことしも平市下平屋、農林野営(一三九)と遠山清盛(一四〇)が三回ずつ矢を射り、見事な腕前をひろうし、治道をつめた参拝者や通行人から「全くたいしたもの」と拍手を浴びて、またまた、十五日は「あじき」を繰り出し、雨の中を威勢よくかつきまわって参拝者を感嘆させていた。

秋の運動会開く

十二日曜日、平市内の各小学校で運動会が開かれ、肌寒い日曜日であったが、児童達はそれぞれ、小川町の成人病予防したんは十八日湯敷公民館。

飯野八幡宮 大祭賑う

平市飯野八幡宮恒例の古い伝統をもつ「やぶさめ」が十四日同参道約百五十メートル区間で、行なわれ、参拝者の人気を集めた。七十年前からつたわりの行事は、馬の背しが三つの的を疾走しながら射止める勇ましいもの。ことしも平市下平屋、農林野営(一三九)と遠山清盛(一四〇)が三回ずつ矢を射り、見事な腕前をひろうし、治道をつめた参拝者や通行人から「全くたいしたもの」と拍手を浴びて、またまた、十五日は「あじき」を繰り出し、雨の中を威勢よくかつきまわって参拝者を感嘆させていた。



【写真】勇壮なやぶさめ、

恵まれない老人のための……

愛の基金を!

この欄掲載の広告料金のうち一部を愛の基金にいたします

老人と若い人が、家庭、職場などで話し合い、お互いの立場を理解し、尊重しあつて楽しく明るい毎日にしましょう

老人の日15日 老人福祉週間15日-21日



取締役社長 鈴木常松

平市北白土 電 九二八一三



取締役社長 野崎喜八郎

平市藤川町 電(大代表)七二五一



取締役社長 長谷川常吉

平市才植小路 電(代)三二一七



取締役社長 川和徳一

平市小太郎町 電(代)八三六一

丸石土建株式会社

取締役社長 石山昇一

平市材木町 電 二四五四

御気軽に御利用下さい

山徳ホテル

山本トクエ

平市尾子町 電三七三〇・三八五九

配達の手

大塚のプロパン

平市正内町 電(代)九三二一

平市映画館組合

東宝民劇

平市紺屋町 電 三三三二

世界館

平市駅前 電 二〇五八

名画座

平市田町 電 三八三九

東映三夜

平市十五丁目 電 二九五〇

聚楽館

平市二丁目 電 二四七〇

ひかり座

平市田町 電 三三三八

平日活

平市南町 電 四三四五

平日劇

平市田町 電 二〇六五

